

EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER : 2001358753
PUBLICATION DATE : 26-12-01

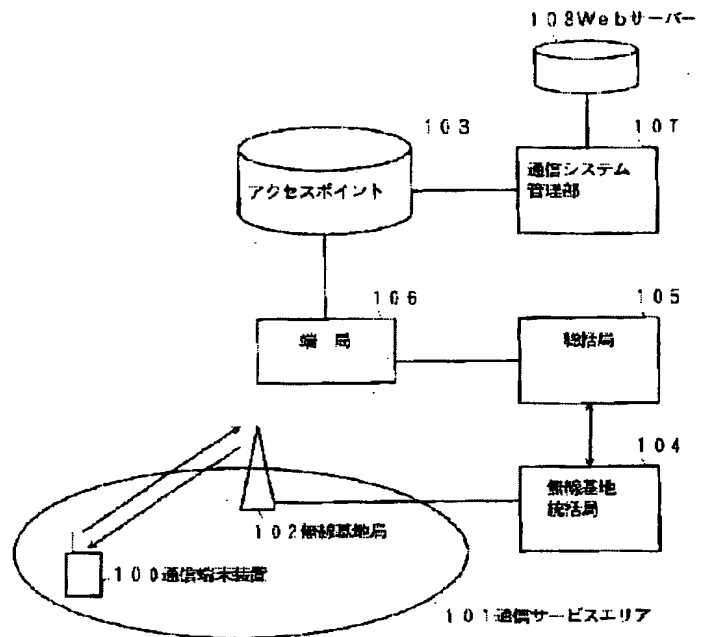
APPLICATION DATE : 14-06-00
APPLICATION NUMBER : 2000177686

APPLICANT : MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD;

INVENTOR : OSADA NAOTAKE;

INT.CL. : H04L 12/54 H04L 12/58 H04Q 7/38

TITLE : DATA STORING METHOD FOR
COMMUNICATION TERMINAL DEVICE



ABSTRACT : PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a data storing method for a communication terminal device capable of utilizing a Web server as a mass storage device that can store a large amount of data information without caring the memory capacity.

SOLUTION: In a communication system comprising the communication terminal device 100 for communicating with a radio base station 102, an access point 103 connected to the radio base station via a cable communication line network and a Web server 108 connected to the access point, a large amount of data information that can not be stored in the terminal device 100 can be stored in the Web server in such a manner that the communication terminal device addresses and connects with the point 103 and the data information is uploaded to and stored in the Web server 108 connected to the addressed access point and downloaded from the Web server 108 connected via the access point.

COPYRIGHT: (C)2001,JPO

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-358753

(P2001-358753A)

(43) 公開日 平成13年12月26日 (2001.12.26)

(51) Int.Cl.

識別記号

FI

テーマコード(参考)

H04L 12/54

12/58

H04Q 7/38

H04L 11/20

H04B 7/26

101Z 5K030

109M 5K067

審査請求 未請求 請求項の数12 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願2000-177686(P2000-177686)

(22) 出願日 平成12年6月14日(2000.6.14)

(71) 出願人 000003821

松下電器産業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地

(72) 発明者 奥津 浩章

宮城県仙台市泉区明通二丁目5番地 株式

会社松下通信仙台研究所内

(72) 発明者 長田 尚武

宮城県仙台市泉区明通二丁目5番地 株式

会社松下通信仙台研究所内

(74) 代理人 100079544

弁理士 斎藤 勲

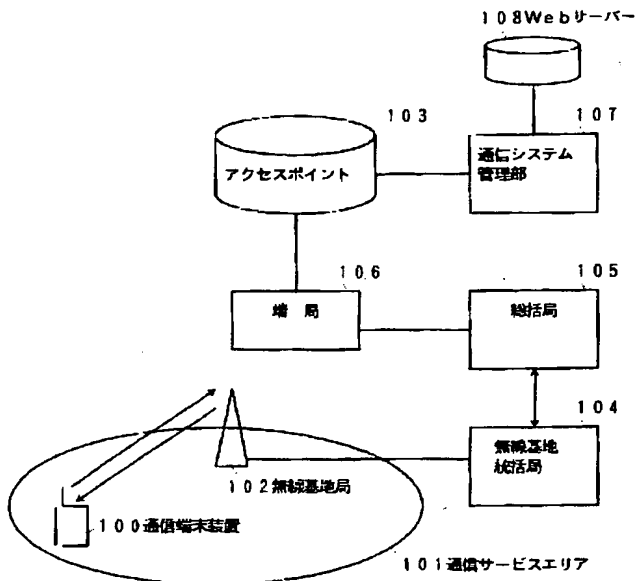
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 通信端末装置のデータ保存方法

(57) 【要約】

【課題】メモリ容量を意識することなく、大量のデータ情報を保存できる大容量記憶装置としてWebサーバーを活用できる通信端末装置のデータ保存方法を提供すること。

【解決手段】無線基地局102と通信する通信端末装置100と、有線通信回線網を介して無線基地局に接続されたアクセスポイント103と、アクセスポイントに接続されたWebサーバー108とより構成された通信システムにおいて、通信端末装置によりアクセスポイント103をアドレスして接続し、アドレスしたアクセスポイントに接続されているWebサーバー108に対しデータ情報をアップロードして保存し、アクセスポイントを介して接続されたWebサーバー108からデータ情報をダウンロードするようにしたことにより、通信端末装置100に保存できない大量のデータ情報をWebサーバーに保存することができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】無線基地局と通信する通信端末装置と、有線通信回線を介して前記無線基地局に接続されたアクセスポイントと、前記アクセスポイントに接続されたサーバーとより構成された通信システムにおいて、前記通信端末装置により前記アクセスポイントをアドレスして接続し、アドレスしたアクセスポイントに接続されている外部記憶装置としてのサーバーに対し、文字情報、画像情報および音声情報のうち少なくとも何れか1つを含むデータ情報をアップロードして保存し、前記通信端末装置により前記アクセスポイントを介して接続されたサーバーからデータ情報をダウンロードすることを特徴とする通信端末装置のデータ保存方法。

【請求項2】前記通信端末装置に備えられた入力手段かまたは前記通信端末装置に接続された外部入力手段から入力したデータ情報を前記サーバーに対しアップロードして保存することを特徴とする請求項1記載の通信端末装置のデータ保存方法。

【請求項3】前記アクセスポイントを介して接続されたサーバーから前記通信端末装置にダウンロードしたデータ情報を前記通信端末装置に備えられた表示手段かまたは前記通信端末装置に接続された外部表示手段に表示することを特徴とする請求項1記載の通信端末装置のデータ保存方法。

【請求項4】前記アクセスポイントを介して接続されたサーバーから前記通信端末装置にダウンロードしたデータ情報を前記通信端末装置に接続された外部記憶手段に保存することを特徴とする請求項1記載の通信端末装置のデータ保存方法。

【請求項5】前記通信端末装置に備えられた画像入力手段かまたは前記通信端末装置に接続された外部画像入力手段から入力した画像情報を前記サーバーに対しアップロードして保存することを特徴とする請求項1記載の通信端末装置のデータ保存方法。

【請求項6】前記アクセスポイントを介して接続されたサーバーから前記通信端末装置にダウンロードした画像情報を前記通信端末装置に備えられた表示手段かまたは前記通信端末装置に接続された外部表示手段に表示することを特徴とする請求項5記載の通信端末装置のデータ保存方法。

【請求項7】前記アクセスポイントを介して接続されたサーバーから前記通信端末装置にダウンロードした画像情報を前記通信端末装置に接続された外部記憶手段に保存することを特徴とする請求項5記載の通信端末装置のデータ保存方法。

【請求項8】前記通信端末装置に備えられた音声入力手段かまたは前記通信端末装置に接続された外部音声入力手段から入力した音声情報を前記サーバーに対しアップロードして保存することを特徴とする請求項1記載の通信端末装置のデータ保存方法。

【請求項9】前記アクセスポイントを介して接続されたサーバーから前記通信端末装置にダウンロードした音声情報を前記通信端末装置に備えられた受話手段かまたは前記通信端末装置に接続された外部受話手段へ出力することを特徴とする請求項8記載の通信端末装置のデータ保存方法。

【請求項10】前記アクセスポイントを介して接続されたサーバーから前記通信端末装置にダウンロードした音声情報を前記通信端末装置に接続された外部記憶手段に保存することを特徴とする請求項8記載の通信端末装置のデータ保存方法。

【請求項11】前記通信端末装置は制御部を備え、データ情報の保存に必要な記憶領域が確保できないと判断したときは、利用者の選択によりまたは自動的にサーバーを選択してデータ情報の保存させるようにしたことを特徴とする請求項1記載の通信端末装置のデータ保存方法。

【請求項12】前記通信端末装置から前記サーバーに対しアップロードして保存されたデータ情報を前記無線基地局に接続された情報機器により前記サーバーからダウンロードすることを特徴とする請求項1記載の通信端末装置のデータ保存方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、文字情報、画像情報、音声情報などのデータ情報を処理し保存する通信端末装置に関し、特に大容量外部情報保存手段としてサーバーを利用する通信端末装置のデータ保存方法に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、文字情報、画像情報、音声情報などのデータ情報を携帯電話に保存しようとする場合は、メモリ容量が少ないため、携帯電話に外部記憶装置を接続することにより保存するようにしていた。このような外部記憶装置を接続する方式としては、特開平9-261359号公報に記載されている「メモ리카ード内蔵携帯電話及びその使用によるデータ伝送方法」が知られている。これは携帯電話に外部記憶装置としてメモ리카ードと、メモ리카ードのインターフェース回路と、メモ리카ードに読み書きできる機能とを備えたものである。このように構成したメモ리카ード内蔵携帯電話及びその使用によるデータ伝送方法によると、多種多様な情報を携帯電話に接続したメモ리카ードに保存することができる。

【0003】一方、無線通信システムを利用した通信端末装置の利用の仕方として、インターネットをはじめとする通信回線を利用した画像情報を含むデータ通信が盛んになっている。そのようなデータ通信において、情報配信に使用することができるデータベースとしては、全国規模で公衆電話網に複数接続されているアクセスポイ

ントに接続されて、プロバイダーと契約した使用者毎の情報を保存することができるWebサーバーが設けられており、携帯電話などからでもインターネットを通してアクセスポイントに接続することによりそのWebサーバーから情報を得ることができる。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記従来のメモリカード内蔵携帯電話及びその使用によるデータ伝送方法では、一度に保存できる情報が使用する外部記憶装置としてのメモリカードの制限を受け、また携帯電話以外に外部機器を接続しなければならず、携帯電話のみを持ち外部機器を所有していない場合は情報が保存できないという問題があった。そこで、携帯電話の利用者が契約しているプロバイダーが提供するWebサーバーを外部記憶装置として活用することができれば、保存できる情報量を気にすることなく画像情報など大量の情報を保存することができるが、従来ではそのようなWebサーバーの活用法は存在しなかった。

【0005】本発明は、上記従来の問題を解決するためになされたもので、携帯電話のメモリ容量を意識することなく、外部記憶装置として文字情報、画像情報、音声情報など様々な大量のデータ情報を保存できる大容量記憶装置としてWebサーバーを活用する通信端末装置およびそのデータ保存方法を提供するものである。

【0006】

【課題を解決するための手段】本発明における通信端末装置のデータ保存方法は、無線基地局と通信する通信端末装置と、有線通信回線網を介して前記無線基地局に接続されたアクセスポイントと、前記アクセスポイントに接続されたサーバーとより構成された通信システムにおいて、前記通信端末装置により前記アクセスポイントをアドレスして接続し、アドレスしたアクセスポイントに接続されている外部記憶装置としてのサーバーに対し、文字情報、画像情報および音声情報のうち少なくとも何れか1つを含むデータ情報をアップロードして保存し、前記通信端末装置により前記アクセスポイントを介して接続されたサーバーからデータ情報をダウンロードするという構成を有している。この構成により、通信端末装置に保存できない大量のデータ情報を、サーバーを大容量記憶装置としてのサーバーに保存し、サーバーから通信端末装置にダウンロードできるようにしたことにより、サーバーを通信端末装置に有する記憶手段と同じように活用することができる。

【0007】本発明における通信端末装置のデータ保存方法は、前記通信端末装置に備えられた入力手段または前記通信端末装置に接続された外部入力手段から入力したデータ情報を前記サーバーに対しアップロードして保存するという構成を有している。この構成により、サーバーに文字情報を保存するようにしたことにより、通信端末装置の記憶容量による入力文字数や文字情報量の

制限なしに保存させることができる。

【0008】本発明における通信端末装置のデータ保存方法は、前記アクセスポイントを介して接続されたサーバーから前記通信端末装置にダウンロードしたデータ情報を前記通信端末装置に備えられた表示手段または前記通信端末装置に接続された外部表示手段に表示するという構成を有している。この構成により、サーバーからダウンロードした文字情報を通信端末装置の表示手段または通信端末装置に接続されている外部表示手段に表示して見るることができる。

【0009】本発明における通信端末装置のデータ保存方法は、前記アクセスポイントを介して接続されたサーバーから前記通信端末装置にダウンロードしたデータ情報を前記通信端末装置に接続された外部記憶手段に保存するという構成を有している。この構成により、サーバーをデータ情報の一時的な記憶手段として使用し、必要なデータ情報のみをダウンロードして、ハードディスクやメモリカードなどの外部記憶手段に転送して使用することができる。

【0010】本発明における通信端末装置のデータ保存方法は、前記通信端末装置に備えられた画像入力手段または前記通信端末装置に接続された外部画像入力手段から入力した画像情報を前記サーバーに対しアップロードして保存するという構成を有している。この構成により、大量の画像情報を記憶容量の制限なしにサーバーに保存させることができる。

【0011】本発明における通信端末装置のデータ保存方法は、前記アクセスポイントを介して接続されたサーバーから前記通信端末装置にダウンロードした画像情報を前記通信端末装置に備えられた表示手段または前記通信端末装置に接続された外部表示手段に表示するという構成を有している。この構成により、サーバーに保存されている大量の画像情報から必要なもののみダウンロードし、通信端末装置の表示手段または通信端末装置に接続されている外部表示手段に表示して見るができる。

【0012】本発明における通信端末装置のデータ保存方法は、前記アクセスポイントを介して接続されたサーバーから前記通信端末装置にダウンロードした画像情報を前記通信端末装置に接続された外部記憶手段に保存するという構成を有している。この構成により、サーバーを画像情報の一時的な記憶手段として使用し、必要な画像情報のみをダウンロードして、ハードディスクやメモリカードなどの外部記憶手段に転送して使用することができる。

【0013】本発明における通信端末装置のデータ保存方法は、前記通信端末装置に備えられた音声入力手段または前記通信端末装置に接続された外部音声入力手段から入力した音声情報を前記サーバーに対しアップロードして保存するという構成を有している。この構成によ

り、大量の音声情報を記憶容量の制限なしにサーバーに保存させることができる。

【0014】本発明における通信端末装置のデータ保存方法は、前記アクセスポイントを介して接続されたサーバーから前記通信端末装置にダウンロードした音声情報を前記通信端末装置に備えられた受話手段かまたは前記通信端末装置に接続された外部受話手段へ出力するという構成を有している。この構成により、サーバーに保存されている大量の音声情報から必要なもののみダウンロードし、通信端末装置のレシーバーなどの受話手段かまたは通信端末装置に接続されている外部受話手段に出力して聞くことができる。

【0015】本発明における通信端末装置のデータ保存方法は、前記アクセスポイントを介して接続されたサーバーから前記通信端末装置にダウンロードした音声情報を前記通信端末装置に接続された外部記憶手段に保存するという構成を有している。この構成により、サーバーを音声情報の一時的な記憶手段として使用し、必要な音声情報のみをダウンロードして、ハードディスクやメモリカードなどの外部記憶手段に転送して使用することができる。

【0016】本発明における通信端末装置のデータ保存方法は、前記通信端末装置が制御部を備え、データ情報の保存に必要な記憶領域が確保できないと判断したときは、利用者の選択によりまたは自動的にサーバーを選択してデータ情報の保存させるという構成を有している。この構成により、保存したい文字情報、画像情報および音声情報などのデータ情報が他の記憶手段に保存できない場合、サーバーへアップロードして保存することにより、サーバーを通信端末装置の記憶手段と同じように使用することができる。

【0017】本発明における通信端末装置のデータ保存方法は、前記通信端末装置から前記サーバーに対しアップロードして保存されたデータ情報を前記無線基地局に接続された情報機器により前記サーバーからダウンロードするという構成を有している。この構成により、通信端末装置以外の他のパーソナルコンピュータなどの情報機器をサーバーに接続して、サーバーからデータ情報をダウンロードできるようにする。

【0018】

【発明の実施の形態】以下、図1および図2に基づき、本発明の第1および第2の実施の形態を詳細に説明する。まず、図1を参照して、本発明の第1の実施の形態における通信端末装置のデータ保存方法について説明する。図1は本発明の第1の実施形態における通信端末装置のデータ保存方法により通信端末装置がインターネットの通信サービスを通してWebサーバーにアクセスするためのネットワーク構成を示す図である。図1に示すネットワーク構成は、使用者が所持する通信端末装置100と、通信サービスエリア101内にある通信端末装

置100と無線通信する無線基地局102と、無線基地局102と一般の公衆電話回線網または有線通信回線網とを接続するための無線基地統括局104と、無線基地統括局104を有線通信回線網に接続するための総括局105と、総括局105と有線電話及びアクセスポイント103を接続するための端局106と、多くの情報を蓄積し検索して読み出すことができる大容量記憶装置としてのWebサーバー108と、アクセスポイント103の通信管理とWebサーバー108への情報蓄積とを行なう通信システム管理部107と、通信端末装置100からWebサーバー108に対してアクセスすることができるアクセスポイント103とにより構成される。

【0019】次に、図1に示すWebサーバーにアクセスするためのネットワーク構成を参照して、本発明の第1の実施の形態における通信端末装置のデータ保存方法について説明する。通信サービスエリア101において通信サービスを受ける通信端末装置100は、アクセスポイント103へ接続する際、無線基地局102に対してアクセスポイント103に対する接続処理を行う。無線基地局102は、無線基地統括局104、統括局105および端局106を通じてアクセスポイント103に接続することにより、通信端末装置100と通信することが可能になる。通信端末装置100からアクセスポイント103に対してデータ情報のアップロード要求を行うと、通信システム管理部107はWebサーバー108に対する情報の蓄積を行なう為の操作を行ない、通信端末装置100に対してアップロード許可を通知する。

【0020】通信端末装置100は保存許可の通知を受信すると、保存したい文字情報、画像情報または音声情報などの情報をアクセスポイント103に対してアップロードする。アクセスポイント103の通信管理を行なっている通信システム管理部107は、アップロードされてきた文字情報、画像情報および音声情報等のデータ情報をWebサーバー108へ蓄積して保存する。

【0021】保存された文字情報、画像情報および音声情報などを取り出すときは、通信端末装置100から無線基地局102に対して、アクセスポイント103に対する接続処理を行う。通信端末装置100は、アクセスポイント103に接続した後、アクセスポイント103に対してデータ情報のダウンロードを要求する。通信システム管理部107はアクセスポイント103の要求によりWebサーバー108に蓄積されている情報を通信端末装置100に対してダウンロードする。このように、Webサーバー108は通信端末装置100の大容量記憶装置としての機能を持つとともに、情報を一時記憶し、使用するときは通信端末装置100にダウンロードして使用するという一時記憶装置としての機能を有することになる。

【0022】なお、Webサーバー108の情報保存領域は各通信端末装置に対し専用領域が与えられ、通信端

末装置100からアクセスポイント103にアクセスする場合は、アクセス要求に自動的に暗証番号または識別番号を付加するなどして秘密保持を確保することができる。また、無線基地局102に接続された他の情報機器から通信端末装置100の専用領域にアクセスすることもできるが、その場合は、アクセス要求に対し暗証番号または識別番号を付加することを考慮しなければならない。

【0023】次に、図2を参照して、本発明の第2の実施の形態における通信端末装置のデータ保存方法について説明する。図2は本発明の第2の実施形態における通信端末装置のデータ保存方法によりインターネットの通信サービスを通してWebサーバーにアクセスするための通信端末装置の構成を示す図である。図2に示すように、本発明の第2の実施形態の通信端末装置200は、アンテナ201と、データ情報を送受信するための無線部202と、通信端末装置200の各部を制御する制御部203と、文字情報や画像を表示するための表示手段204と、受信した音声を入力する受話手段205と、画像を撮影するための画像入力手段206と、数字や文字などを入力するための入力手段207と、ROM208と、RAM209と、音声を入力するための音声入力手段210と、外部機器との接続及び制御を行うための外部機器制御手段211と、外部機器制御手段211と接続することにより数字や文字を入力できる外部入力手段212と、文字情報や画像を表示する外部表示手段213と、画像を撮影するための外部画像入力手段214と、受信した音声情報を出力するための外部受話手段215と、ハードディスクやメモリカードなどで構成された外部記憶手段216と、音声を入力するための外部音声入力手段217とで構成される。

【0024】次に、図2を参照して、本発明の第2の実施の形態における通信端末装置のデータ保存方法について説明する。使用者が、音声入力手段210または外部入力手段212からアクセスポイント103に対してアップロード接続するための操作を行うと、接続要求信号は通信端末装置200から制御部203、無線部202およびアンテナ201を介して無線基地局102へ送信され、第1の実施の形態の場合と同様に、通信端末装置200をアクセスポイント103に接続し、通信システム管理部107はWebサーバー108に対する情報の蓄積を行なう為の操作を行ない、通信端末装置200に対してアップロード許可を通知する。

【0025】通信端末装置200は入力手段207または外部入力手段212から入力した文字情報、あるいは画像入力手段206または外部画像入力手段214から入力した画像情報、あるいは音声入力手段210または外部音声入力手段217から入力した音声情報を、制御部203、無線部202およびアンテナ201を介してアクセスポイント103を通して通信システム管理部10

7からWebサーバー108へアップロードする。また、Webサーバー108から文字情報、画像情報または音声情報などのデータ情報をダウンロードする場合は、Webサーバー108に対するアップロードの場合と同様に、通信端末装置200からアクセスポイント103に対し接続要求を行い、接続許可の通知を受けると蓄積情報の検索を行い、希望する情報を通信システム管理部107によりWebサーバー108からダウンロードする。

【0026】Webサーバー108からダウンロードした文字情報、画像情報または音声情報などのデータ情報は、アンテナ201、無線部202および制御部203を介して、表示手段204または外部表示手段213により文字情報あるいは画像情報を表示し、受話手段205または外部受話手段215から音声情報を出力し、あるいは文字情報、画像情報、音声情報を外部記憶手段216に保存することが可能になる。通信端末装置200は、外部機器制御部211を通して、外部入力手段212と、外部表示手段213と、外部画像入力手段214と、外部受話手段215と、外部記憶手段216と、外部音声入力手段217とに対するインターフェース機能を有する。

【0027】また、データ情報を保存する場合、通信端末装置100の制御部203はその保存に必要な記憶領域が確保できないと判断したときは、利用者の任意な選択により、または制御部203により自動的にWebサーバー108を選択してデータ情報を保存させることができる。なお、以上、本発明の実施の形態においては、大容量記憶装置として既存のWebサーバーを利用しているが、その他如何なるサーバーなどを大容量記憶装置として利用することができる。

【0028】

【発明の効果】本発明における通信端末装置のデータ保存方法は、上記のように構成され、特に外部記憶装置として文字情報、画像情報、音声情報などの情報を保存できるWebサーバーを活用するようにしたことにより、携帯電話のメモリ容量を意識することなく、音声情報、文字情報や画像情報など様々な大量の情報を保持して使用することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1の実施形態における通信端末装置のデータ保存方法により通信端末装置がインターネットの通信サービスを通してWebサーバーにアクセスするためのネットワーク構成を示す図、

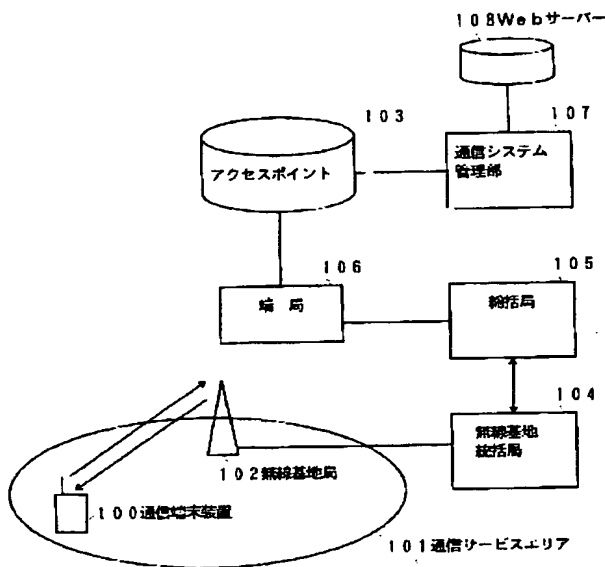
【図2】本発明の第2の実施形態における通信端末装置のデータ保存方法によりインターネットの通信サービスを通してWebサーバーにアクセスするための通信端末装置の構成を示す図。

【符号の説明】

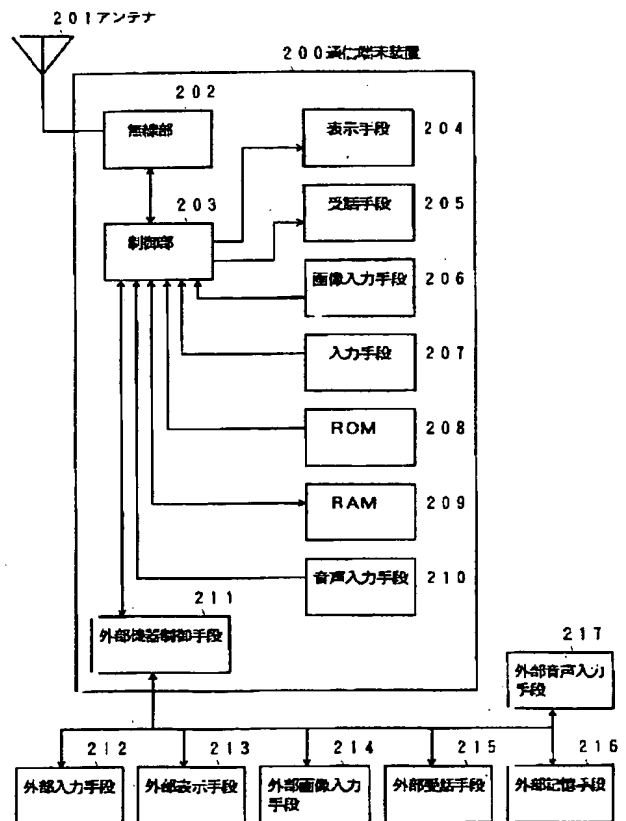
100、200 通信端末装置

- 101 通信サービスエリア
- 102 無線基地局
- 103 アクセスポイント
- 104 無線基地統括局
- 105 総括局
- 106 端局
- 107 通信システム管理部
- 108 Webサーバー
- 201 アンテナ
- 202 無線部
- 203 制御部
- 204 表示手段
- 205 受話手段
- 206 画像入力手段
- 207 入力手段
- 208 ROM
- 209 RAM
- 210 音声入力手段
- 211 外部機器制御手段
- 212 外部入力手段
- 213 外部表示手段
- 214 外部画像入力手段
- 215 外部受話手段
- 216 外部記憶手段
- 217 外部音声入力手段

【図1】



【図2】



フロントページの続き

Fターム(参考) 5K030 GA16 HA05 HC09 JL01 JL07
 JT06 KA02 KA04 KA06 LB02
 LD11 LD17
 5K067 BB21 DD51 DD52 EE02 EE10
 EE12 FF02 FF23 HH23